

きんもくせい

〈山口市の花木〉

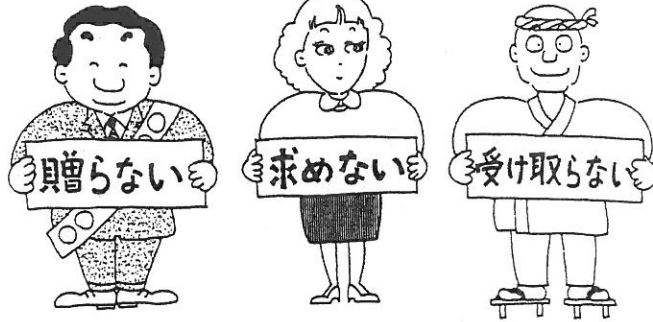


選挙は民主政治の基本です。明るい選挙は正しい政治の基本です。私達の一票 大事な一票です。

編集・発行

山口市明るい選挙推進協議会
山口市女性会議

三ない 運動



寄附禁止のルールを守って
明るい選挙を実現しましょう

1. 政治家の寄附禁止

政治家（候補者、候補者になろうとする者及び現に公職にある者）は、寄附をすると処罰されます。



3. 後援団体の寄附の禁止

後援団体が、花輪、香典、祝儀などを出すと処罰されます。



5. あいさつを目的とする 有料広告の禁止

政治家や後援会が、有料のあいさつ広告を出すと処罰されます。



2. 政治家に対する 寄附の勧誘・要求の禁止

有権者が、威圧してあるいは政治家を陥れる目的で寄附を求めると処罰されます。



平成10年に
予定されている選挙

4月26日

市長選挙

市議会議員

補欠選挙

7月上旬

参議院議員
選挙

4. 年賀状等の あいさつ状の禁止

政治家は、年賀状等のあいさつ状を出すことが禁じられています。



6. 公民権の停止

1. 2. 3及び5によって処罰されますと、公民権停止の対象となります。



「きんもくせい」を
読み無駄になった5,192票
にびっくりしました。ひとり
ひとりがもっと考えなければいけ
ない問題ですね。あれこれと不平
不満を言ってばかりいる人が多い
けれど、まず、自分が責任と義務
をはたさなければよい社会は
できないのではないで
しょうか。

68歳（女）

私はいつも選挙
には行ってはいるので
すが、「この人ならきっと
よくしてくれる」って思え
る人が立候補してくれる
といいなと思います。

26歳（女）

20歳を過ぎて
からの選挙は必ず
行ってます。
これからも行く
つもりです。

24歳（女）

選挙権を
得てから毎回投票
には行ってます。
これからも自分の一票
を無駄にしないように
したいです。

22歳（女）

私達の年齢層が
一番投票率が低いのですね。
その原因には①興味がない
②政治家への不信感だと思います。
議員の皆さんが本当に私達のことを
考えて日々仕事に取り組んでいらっ
しゃるのでしょうか？

自分のため、
お金のためでは？

21歳（女）

やる気のある人、
実力のある人が
やはり議員になって
ほしいのですが？

39歳（男）

ちよつと考えてみませんか

私たちの一票

明るく正しい選挙を目指す運動が提唱されてから三十有余年。
いま、私達の選んだ代表の姿が見えない。彼等（議員）が掲げ
た筈の公約の旗の下に彼等の姿がない。

テレビを通して見る彼等の動きの中に、有権者の声がない。
選挙の時だけに利用される私達有権者なのか。もっと声を挙げ
て怒ろうではないか。

将来の超高齢社会のために蓄税をするということが始まった消
費税3%も5%に：介護保険法も十二年度から導入されようとし
ている。

参議院改選を目前にして、国民に媚びようと思えない法案
がずらり。

飴の中にかくされた鞭をしっかりと見定める私の一票にしたい。
私たちは政治に関心を持ち、常に政治を見守っていくこ
とが大切である。

(R・T記)



ザ・センキョ クイズ

下のヒントの□をうめて啓発の標語を作ってください。正解者の中から抽選で30人の方に記念品を差し上げます。

◎応募資格 市内に在住の人

◎応募方法

4月15日(当日消印有効)までにはがきに

①標語 ②住所 ③氏名 ④年齢を明記し、
山口市選挙管理委員会事務局

(〒753-8650 山口市亀山町2番1号)

へ送ってください。

◎当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

みんなで守ろう



ヒント

- ★不在者投票の時間は、毎日(日曜、祝日の区別なく)午前八時 **A** 十分から午後五時までです。
なお、不在者投票ができる期間は選挙の期日の公示の日から投票日の前日までです。
- ★お金のことから **B** い選挙の実現のために、有権者も協力しましょう。
- ★指先や腕の疾患などで候補者の氏名を自筆できない時は、だ **C** り投票制度が認められています。
- ★投票所入場券を紛失しても、と **D** ひょうはできます。
- ★山口市長と市議会議員の補欠 **E** きやが平成10年4月26日に実施されます。
- ★選挙うん **F** うができるのは、立候補の届けを済ませた時から投票日の前日までです。
- ★二人以上の氏名を書いたもの、自書しないでスタンプを押したもの、白紙やいたずら書きしたものは、むこ **G** 票となります。

「きんもくせい」の会は、平成三年、選挙啓発について学習したいと有志が集まり始めたものです。隔月一回(偶数月)午後一時三十分から白石公民館で、選挙啓発についての学習会を開催しています。また、山口市明るい選挙推進協議会の広報誌「きんもくせい」の編集もしています。選挙啓発の一環として自分たちで寸劇のシナリオを創って上演もしています。女性ももっと身近に政治のことを考えてほしいという想いも込めています。

寸劇など楽しく学習することと平行しながら、基礎的な学習(「憲法」等)も進めております。



会員による寸劇「投票に行こう」

きんもくせい

学習会から寸劇まで、楽しみながら選挙啓発を考えます。

あとがき

今年には選挙の多い年です。あなたの一票が政治を変えます。候補者をしっかり見つけ、棄権しないで投票へいきましよう。

